

現況報告書（令和2年4月1日現在）

1. 法人基本情報

(1)都道府県区分	(2)市町村区分	(3)所轄庁区分	(4)法人番号	(5)法人区分	(6)活動状況
11 埼玉県	100 さいたま市	11100	2030005001253	01 一般法人	01 運営中
(7)法人の名称		社会福祉法人ホザナ園			
(8)主たる事務所の住所	埼玉県	さいたま市	緑区松木1-16-20		
(9)主たる事務所の電話番号	048-873-9216	(10)主たる事務所のFAX番号	048-875-5052	(11)従たる事務所の有無	2 無
(12)従たる事務所の住所					
(13)法人のホームページURL	http://hознаen.or.jp/		(14)法人のメールアドレス		
(15)法人の設立認可年月日	昭和34年7月7日	(16)法人の設立登記年月日	昭和34年8月12日		

2. 当該会計年度の初日における評議員の状況

(1)評議員の定員	7名以上	(2)評議員の現員	7	(3-6)評議員全員の報酬等の総額(前会計年度実績)(円)	0
-----------	------	-----------	---	-------------------------------	---

(3-1)評議員の氏名	(3-2)評議員の職業	(3-3)評議員の任期	(3-4)評議員の所轄庁からの再就職状況	(3-5)他の社会福祉法人の評議員・役員・職員との兼務状況	(3-7)前会計年度における評議員会への出席回数
大友 英樹		H29.4.1 ~ 2023/6			1
田島 章義		H29.4.1 ~ 2023/6			1
榑原 紀恵子		H29.4.1 ~ 2023/6			1
東海林 昭雄		H29.4.1 ~ 2023/6			1
澤田石 秀晴		R2.6.15 ~ 2026/6/14			0
長橋 和彦		R2.6.15 ~ 2026/6/14			0
高橋 敏彦		R2.6.15 ~ 2026/6/14			0

3. 当該会計年度の初日における理事の状況

(1)理事の定員	6	(2)理事の現員	6	(3-12)理事全員の報酬等の総額(前会計年度実績)(円)	0	2 特例無
----------	---	----------	---	-------------------------------	---	-------

(3-1)理事の氏名	(3-2)理事の役職(注)	(3-3)理事長への就任年月日	(3-4)理事の常勤・非常勤	(3-5)理事選任の評議員会議決年月日	(3-6)理事の職業	(3-7)理事の所轄庁からの再就職状況
	(3-8)理事の任期	(3-9)理事要件の区分別該当状況		(3-10)各理事と親族等特殊関係にある者の有無	(3-11)理事報酬等の支給形態	(3-13)前会計年度における理事会への出席回数
横山 義孝	1 理事長	昭和50年8月12日	2 非常勤	平成29年6月26日		
	R1.6.26 ~ R3.6.25				1 有	4
内田 伴之	2 業務執行理事		1 常勤	平成29年6月26日		
	R1.6.26 ~ R3.6.25				1 有	4
大迫 裕男	3 その他理事		2 非常勤	平成29年6月26日		
	R1.6.26 ~ R3.6.25				2 無	4
川田 愉	3 その他理事		2 非常勤	平成29年6月26日		
	R1.6.26 ~ R3.6.25				2 無	4
香川 貴	3 その他理事		2 非常勤	平成29年6月26日		
	R1.6.26 ~ R3.6.25				2 無	2
西海 満希子	3 その他理事		2 非常勤	平成29年6月26日		
	R1.6.26 ~ R3.6.25				2 無	2

(注)「(3-2)理事の役職」のうち、「理事長」とは、社会福祉法45条の13第3項で規定する理事長(会長等の他の役職名を使用している法人がある。)である。
「業務執行理事」とは、社会福祉法45条の16第2項第2号で規定する業務執行理事(常務理事等の他の役職名を使用している法人がある。)である。

4. 当該会計年度の初日における監事の状況

(1)監事の定員	2	(2)監事の現員	1	(3-6)監事全員の報酬等の総額(前会計年度実績)(円)	0
----------	---	----------	---	------------------------------	---

(3-1)監事の氏名	(3-2)①監事の職業	(3-2)②監事の所轄庁からの再就職状況	(3-3)監事選任の評議員会議決年月日
	(3-4)監事の任期	(3-5)監事要件の区分別該当状況	(3-7)前会計年度における理事会への出席回数
青木 脩	R1.6.26 ~ 2021/6/25	6 財務管理に識見を有する者(その他)	3

5. 前会計年度・当会計年度における会計監査人の状況

(1-1)前会計年度の会計監査人の氏名(監査法人の場合に監査法人名)	(1-2)前会計年度の会計監査人	(1-3)前年度決算にかか	(2-2)当会計年度の会計監査人
------------------------------------	------------------	---------------	------------------

監査人の氏名	監査報酬額 (円)	定時評議 委員会への出 席の有無	(2-1)当会計年度の会計監査人の氏名（監査法人の場合は監査法人名）	監査報酬額 (円)
--------	--------------	------------------------	------------------------------------	--------------

6. 当会計年度の初日における職員の状況

(1)法人本部職員の人数					
①常勤専従者の実数	0	②常勤兼務者の実数	0	③非常勤者の実数	0
		常勤換算数	0.0	常勤換算数	0.0
(2)施設・事業所職員の人数					
①常勤専従者の実数	22	②常勤兼務者の実数	0	③非常勤者の実数	6
		常勤換算数	0.0	常勤換算数	2.1

7. 前会計年度に実施した評議員会の状況

(1)評議員会ごとの評議員会開催年月日	(2)評議員会ごとの評議員・理事・監事・会計監査人別の出席者数				(3)評議員会ごとの決議事項
	評議員	理事	監事	会計監査人	
令和1年6月24日	4	2			<ul style="list-style-type: none"> ・2018年度 決算報告承認の件 ・理事監事選任の件 ・基本財産処分の件 ・定款変更の件

(4)うち開催を省略した回数 0

8. 前会計年度に実施した理事会の状況

(1)理事会ごとの理事会開催年月日	(2)理事会ごとの理事・監事別の出席者数		(3)理事会ごとの決議事項
	理事	監事	
令和1年5月27日	6	1	<ul style="list-style-type: none"> ・前回理事会報告の件 ・平成30年度（2018年度） 事業報告、決算報告 ・理事改選の件
令和1年6月24日	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・理事長選任の件 ・理事重任の件 ・監事推薦の件
令和2年3月9日	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員選任の件 ・職員による不適切な処遇について ・建築計画途中経過報告について ・出納責任者の辞令について ・来年度の調理の勤務について
令和2年3月23日	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年度 補正予算について ・2020年度 事業計画案について ・2020年度 予算について ・施設長定年退職延長の件 ・不適切なかかわりに関する経過報告

(4)うち開催を省略した回数 0

9. 前会計年度に実施した監事監査の状況

(1)監事監査を実施した監事の氏名	青木 脩
(2)監査報告により求められた改善すべき事項	特になし。
(3)監査報告により求められた改善すべき事項に対する対応	特になし。

10. 前会計年度に実施した会計監査(会計監査人による監査に準ずる監査を含む)の状況

(1)会計監査人による会計監査報告における意見の区分

11. 前会計年度における事業等の概要 - (1)社会福祉事業の実施状況

①-1拠点区分コード	①-2拠点	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称	②事業所の名称			
		③事業所の所在地		④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員

区分分類	区分名称	⑨社会福祉施設等の建設等の状況（当該拠点区分における主たる事業（前年度の年間収益が最も多い事業）に計上）								
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額 (円)	(ウ) 補助金額 (円)	(エ) 借入金額 (円)	(オ) 建設費合計額 (円)	ウ 延べ床面積		
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日 (1回目)	(ア) - 2 修繕年月日 (2回目)	(ア) - 3 修繕年月日 (3回目)	(ア) - 4 修繕年月日 (4回目)	(ア) - 5 修繕年月日 (5回目)	(イ) 修繕費合計額 (円)		
001	法人本部	00000001	本部経理区分			法人本部				
		埼玉県	さいたま市緑区	さいたま市緑区松木1-16-20		3 自己所有	3 自己所有	平成12年4月1日	0	0
		ア建設費								
		イ大規模修繕								
002	児童養護施設 ホザナ園	01020301	児童養護施設			児童養護施設 ホザナ園				
		埼玉県	さいたま市緑区	さいたま市緑区松木1-16-20		3 自己所有	3 自己所有	平成12年4月1日	50	446
		ア建設費								
		イ大規模修繕								

1 1. 前会計年度における事業等の概要 - (2)公益事業

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称		②事業所の名称					
		③事業所の所在地			④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位の定員	⑧年間(4月～3月)利用者延べ総数(人/年)	
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況（当該拠点区分における主たる事業（前年度の年間収益が最も多い事業）に計上）								
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額 (円)	(ウ) 補助金額 (円)	(エ) 借入金額 (円)	(オ) 建設費合計額 (円)	ウ 延べ床面積		
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日 (1回目)	(ア) - 2 修繕年月日 (2回目)	(ア) - 3 修繕年月日 (3回目)	(ア) - 4 修繕年月日 (4回目)	(ア) - 5 修繕年月日 (5回目)	(イ) 修繕費合計額 (円)		

1 1. 前会計年度における事業等の概要 - (3)収益事業

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称		②事業所の名称					
		③事業所の所在地			④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位の定員	⑧年間(4月～3月)利用者延べ総数(人/年)	
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況（当該拠点区分における主たる事業（前年度の年間収益が最も多い事業）に計上）								
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額 (円)	(ウ) 補助金額 (円)	(エ) 借入金額 (円)	(オ) 建設費合計額 (円)	ウ 延べ床面積		
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日 (1回目)	(ア) - 2 修繕年月日 (2回目)	(ア) - 3 修繕年月日 (3回目)	(ア) - 4 修繕年月日 (4回目)	(ア) - 5 修繕年月日 (5回目)	(イ) 修繕費合計額 (円)		

1 1. 前会計年度における事業等の概要 - (4)備考

--

11-2. 地域における公益的な取組（地域公益事業(再掲)含む)

①取組類型コード分類	②取組の名称	③取組の実施場所(区域)
		④取組内容

1 2. 社会福祉充実残額及び社会福祉充実計画の策定の状況 (社会福祉充実残額算定シートを作成するまで編集することはできません)

(1) 社会福祉充実残額等の総額 (円)	0
(2) 社会福祉充実計画における計画額 (計画期間中の総額)	
①社会福祉事業又は公益事業（社会福祉事業に類する小規模事業） (円)	0
②地域公益事業 (円)	0
③公益事業 (円)	0
④合計額 (①+②+③) (円)	0
(3) 社会福祉充実残額の前年度の投資実績額	
①社会福祉事業又は公益事業（社会福祉事業に類する小規模事業） (円)	0
②地域公益事業 (円)	0
③公益事業 (円)	0
④合計額 (①+②+③) (円)	0
(4) 社会福祉充実計画の実施期間	～

1 3. 透明性の確保に向けた取組状況

(1)積極的な情報公表への取組	
①任意事項の公表の有無	
㊦事業報告	2 無
㊧財産目録	1 有
㊨事業計画書	1 有
㊩第三者評価結果	1 有
㊪苦情処理結果	2 無
㊫監事監査結果	1 有

Ⓢ附属明細書

1 有

(2)前会計年度の報酬・補助金等の公費の状況

①事業運営に係る公費（円）	209,964,210
②施設・設備に係る公費（円）	1,850,000
③国庫補助金等特別積立金取崩累計額（円）	58,667,650

(3)福祉サービスの第三者評価の受審施設・事業所について

施設名	直近の受審年度
ホザナ園	平成29年

14. ガバナンスの強化・財務規律の確立に向けた取組状況

(1)会計監査人非設置法人における会計に関する専門家の活用状況

①実施者の区分	
②実施者の氏名（法人の場合は法人名）	
③業務内容	
④費用〔年額〕（円）	

(2)法人所轄庁からの報告徴収・検査への対応状況

①所轄庁から求められた改善事項	・施設職員の不適切なかわりについて以下の点の改善、報告を求められた。（2月末） 1、施設職員による不適切なかわりが起こった要因を分析すること 2、1の要因を踏まえて再発防止の取り組みの計画を提出すること
-----------------	---

②実施した改善内容

改善の指示自体が年度末だったため、当該年度は実施実績がない。よって実施計画書（概要）の内容を記載。
1、不適切なかわりの要因 ・抱え込みが起きやすい体制及び職場風土、職員の育成不足、組織力不足の問題等が挙げられる。
2、改善計画 ・職場風土の改善、職員育成の強化、第三者委員会の設置による外部視点からの客観的な改善への取り組み等

15. その他

退職手当制度の加入状況等（複数回答可）

① 社会福祉施設職員等退職手当共済制度（（独）福祉医療機構）に加入	
② 中小企業退職金共済制度（（独）勤労者退職金共済機構）に加入	
③ 特定退職金共済制度（商工会議所）に加入	
④ 都道府県社会福祉協議会や都道府県民間社会福祉事業職員共済会等が行う民間社会福祉事業・施設の職員を対象とした退職手当制度に加入	
⑤ その他の退職手当制度に加入（具体的に：●●●）	
⑥ 法人独自で退職手当制度を整備	
⑦ 退職手当制度には加入せず、退職給付引当金の積立も行っていない	